

「京都・まち美化大作戦」への参加 ～安心で気持ち良く暮らせる美しい都市の実現～

京都市では市民、事業者及び行政との協働により、「世界一美しいまち・京都」の実現を目指して、環境月間の6月と京都市美しいまちづくり推進月間である11月に、市内で一斉清掃の取り組みを毎年実施しています。6月のテーマは、「安心で、気持ち良く暮らせる美しい都市」。加盟店オーナー様や従業員の皆さま、本部社員総勢46人が一同に集まり清掃活動を行いました。セブン-イレブンは1999年から毎年継続して活動に参加し、今回が24回目の参加となります。



セブン-イレブン・ジャパン
 兵庫・京滋ゾーン
 総務担当 古賀 麻里子



門川市長（京都市）のご挨拶



門川市長を囲んで



清掃後、参加メンバー全員で記念撮影

「京都・まち美化大作戦」への参加 ～安心で気持ち良く暮らせる美しい都市の実現～

● 清掃活動風景



京都油小路九条店 オーナー 久保様

「観光客も増え、京都への注目度が高まる中、より綺麗な街を維持出来ればと思います。店舗周辺についても、しっかりと清掃を行なっています。」

兵庫・京滋ゾーン 岡本総務マネジャー

「今年も多くの方に参加していただきました。年々清掃活動に対する意識が高まっています。これからも、地域への貢献活動を継続してまいります。」



世界に誇れる「美しいまち・京都」を実現する為、今後も継続して取り組み、地域貢献を行ってまいります。



関連情報

・京都まちの美化推進事業団ホームページ
<http://www.bika-kyo.jp/>